

## 2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム和みの家

作成日 平成 24年 2月 13日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束廃止に向けてマニュアル作成、勉強会など実施しているが、全職員に指定基準の身体拘束廃止内容を正しく理解しているとは言いがたい。	全職員が指定基準における身体拘束を正しく理解し、実施できる。	①身体拘束廃止委員会を中心に、起きているケースについて廃止に向けての再検討する。 ②ミーティングで勉強会を行なう。 ③実施内容を各棟のケア会議で検討する。	6ヶ月
2	26	毎月のケア会議でモニタリング・アセスメントの情報を得て介護計画を作成しているが、チーム全員で計画を立て、それに添ったケアをしている意識が低い。	チーム全体で介護計画を作成、それに添ったケアをしている意識を高め、目標達成に向け統一したケアが実施できる。	①今月の様子担当が中心となりモニタリング作成する。 ②モニタリングで気付いた内容をケア会議で検討する。 ③検討した内容を介護計画に追加し、チームで統一したケアをする。	6ヶ月
3	35	定期的に避難誘導訓練を実施しているが、頭では理解していても基本動作が完全に出来ないスタッフがいます。	火災を想定した避難誘導訓練の基本動作を全職員が完全に実施できる。	①年間の訓練計画を立案し、担当者を定める。 ②災害対策委員会を中心に基本動作を熟知してもらう勉強会を行なう。 ③自主訓練を2ヶ月に1回し、基本動作の確認をする。	12ヶ月
4	11	毎月のミーティングは、月目標の反省、各委員会の報告・研修の場となり伝達事項が多く、運営に生かすための職員の意見交換が少ない。	毎月のミーティングやケア会議で、運営に関する意見交換が出来き、運営規定・理念を基に職員全員がグループホームを盛りたてられる。	①各棟ごとに職員間で話し合う事項を記載するものを作る。 ②各棟のケア会議で、次期ミーティングでの内容を定める。 ③ミーティングで各棟から出た内容を意見交換し、運営に生かす。	6ヶ月
5	10	家族の意見や要望を聴く機会はあるが、一部の家族に限られ口頭での会話で、遠慮した意見があると思う。	和みの家が良くなるため、家族の真の思いを知り運営に生かして行く。	①家族会で家族にアンケートの協力をもらう。 ②アンケートの回答は、毎月のお知らせに記入し、結果を家族に知らせる。 ③家族アンケートは、定期的に家族会時に実施する。	12ヶ月